

私の魔法の杖

紹介者 S・S

大阪頸損連のSです。今回、私からは文字を書くための自助具を紹介します。ご承知の通り私は手にも障害があるため、筆記用具を握ることができません。

そこで、自助具（写真①）を使うことによって、文字を書くことができます。

今の時代「PCがあるから、字を書く機会なんてあまりないのでは??」と思われがちですが、例えば、様々な申込み等の提出書類はまだまだ紙ベースですし、仕事をしていると手帳に書き込むという行為は、即時性という観点からいままもビジネスシーンでは欠かせない光景です。

そんなわけで、私はどこに行くときもこの自助具を持っていきます。使い方は筆記用具を自助具に装着します。（写真②）

その後、手に自助具をはめて（写真③）、手の全体を動かして文字を書きます。最初はなかなか上手く書けなかったのですが、練習することで段々と文字を書くためのコツを覚えました。

購入時、本体は真っ直ぐの状態（写真④）ですが、簡単に自分の手の形に合わせて調整することができます。

もし、この自助具に興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、遠慮なく杉本までご連絡下さいね。

（写真①）

（写真②）



（写真③）

（写真④）

